

令和2年3月9日

滝川第二中学校高等学校の生徒諸君へ

生徒の皆さん、臨時休校になって1週間が経ちました。この間、どのように過ごしていたか、私はとても気になっていました。

学校があるときと同じように過ごせているか、朝寝坊し夜更かしし、いつもの生活が乱れていやしないか、指示された学習はできているか、ゲームなどにのめりこんでいないか、あでもないか、こうでもないかと、いらぬ心配をしています。滝二の生徒だから大丈夫と安心する一方、いらぬ心配もしてしまいます。しかしこの休みは、いろいろなことを考える余裕を与えてもらったいい機会だととらえることもできます。改めて自分を見つめなおしてください。

私は、この新型コロナウイルス感染症は世界を巻き込み、改めて「地球は一つ」という思いを新たにしました。皆さんもその世界の一員です。この言葉、習慣、考え方も違う、様々な人種で構成された地球上で、どうこれから生きて行けばいいか、こうしたことも考えてみるいい機会でしょう。様々な事の中で諸君がいま一番大切にしなければいけないのは、健康です。このコロナウイルスに感染しないことでしょう。

一週間後に、皆の元気な姿を学校で見たいと切望しています。感染防止の勧めをしっかりと守ってください。

校長 瀧川 好庸